

# 「余暇文化講座」『文人・芸術家の愛した温泉宿<<温泉地>>』のご案内

## 湯田川温泉と「藤沢周平」

## 蔵王温泉と「斎藤茂吉」

## 越後湯沢温泉と「川端康成」

## 上林温泉と「林芙美子」「壺井栄」

## 奥津温泉と「棟方志功」

<p>温泉地名・宿泊施設名</p>	<p>ゆたがわおんせん <b>湯田川温泉</b> 【詳細】 http://www.yutagawaonsen.com/ 〒997-0752 山形県鶴岡市湯田川 TEL/FAX 0235-35-4111</p>	<p>蔵王温泉 和歌(うた)の宿 わかまつや 【詳細】 http://www.wakamatuya.co.jp/ 〒990-2301 山形県山形市951-1 TEL 023-694-9525 FAX 023-694-9516</p>	<p>えちごゆざわおんせん ゆきくに やど たかはん <b>越後湯沢温泉 雪国の宿 高半</b> 【詳細】 http://www.takahan.co.jp 〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢923 TEL 025-784-3333 FAX 025-784-4047</p>	<p>かんばやしおんせん じんびょうかくほんてん <b>上林温泉 塵表閣本店</b> 【詳細】 http://www.jinpyo.jp/ 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町上林温泉 TEL 0269-33-3151 FAX 0269-33-2638</p>	<p>おくつおんせん めいせんかぎゆ おくつそう <b>奥津温泉 名泉鍵湯 奥津荘</b> 【詳細】 http://okutsuso.com/ 〒708-0503 岡山県苫田郡鏡野町奥津48 TEL 0868-52-0021 FAX 0868-52-0608</p>
<p>主なゆかりの文人・芸術家</p>	<p>◇藤沢周平(山形県東田川郡黄金村大字高坂生【現・鶴岡市高坂】) 本名 小菅留治 昭和2年(1927)～平成9年(1997) 小説家 代表作 『暗殺の年輪』『たそがれ清兵衛』『蟬しぐれ』『武士の一分』</p> 	<p>◇斎藤茂吉(山形県南村山郡金瓶村【現・上山市】生) 明治15年(1882)～昭和28年(1953) アララギ派歌人、精神科医 代表作 歌集『赤光』大正2年(1913)</p> 	<p>◇川端康成(大阪府大阪市生) 明治32年(1899)～昭和47年(1972) 小説家 代表作 『雪国』『伊豆の踊子』『舞姫』『古都』</p> 	<p>◇林芙美子(福岡県北九州市生) 明治36年(1903)～昭和26年(1951) 代表作 『放浪記』『浮雲』</p>   <p>◇壺井栄(香川県小豆島生) 明治33年(1900)～昭和42年(1967) 代表作 『二十四の瞳』『母のない子と子のない母と』</p> 	<p>◇棟方志功(青森県青森市生) 明治36年(1903)～昭和50年(1953) 版画家/板画家 20世紀の美術を代表する世界的巨匠 代表作 ・善知鳥版画卷 ・釈迦十大弟子 ・大世界欄</p> 
<p>宿泊地に残るゆかりの品等</p>	<p>鶴岡市生まれの藤沢周平は、地元で教員を務めたが、病気のため教師を断念、療養後東京の新聞社で記者として働く傍らで小説を書き、懸賞小説に応募、昭和47年(1972年)「暗殺の年輪」で直木賞を受賞。その記念に鶴岡で講演会が開かれた日、教員をしていた時の教え子という縁もあり、湯田川温泉に初めて宿泊した。その後、帰郷するたびに、湯田川温泉を訪れた。</p>	<p>斎藤茂吉が最愛の母を亡くした際、「わかまつや」に長逗留し傷心を癒したと伝わる。茂吉の愛弟子との対歌など展示、直筆の掛軸、和歌、書簡。 【和歌(わか)の宿(やど)「わかまつや」当主より】 先々代当主・齋藤長右衛門が、斎藤茂吉先生とは従兄弟(いとこ)で、同じ年、茂吉先生が東大、当主が東京外大で、浅草で同じ下宿に住んだ間柄です。</p>	<p>『雪国』を執筆した「かすみの間」が現存している。展示コーナー：手紙、与謝野晶子・鉄幹の歌集(非展示品)など 【雪国の宿 高半 女将より】 遠く三国山脈を一望できるすばらしいロケーションを絶賛し、滞在された川端康成先生は、当館を舞台に小説『雪国』を書かれました。 [逗留：昭和9年(1934)～昭和12年(1937)]</p>	<p>塵表閣： 林芙美子「吹雪」執筆の部屋、文机、葉書、当時の写真、画帳、宿帳など 旅館 山の湯： 壺井栄「二十四の瞳」執筆の部屋など</p>	<p>【奥津温泉 名泉鍵湯 奥津荘 当主より】 棟方志功は、奥津を愛し鍵湯を愛し、昭和22年(1947)～28年(1953)頃まで度々訪れて、多くの作品を残しました。当館では12点の作品を展示しています。</p>
<p>コース概要(現地集合・解散) ※時間及びコースは変更になる場合もあります。</p>	<p>【1日目】現地 湯田川温泉(珠玉や)13時30分集合 13時30分湯田川地区・ゆかりの場所めぐり(徒歩) 14時・藤沢周平記念碑(湯田川小学校)・由豆佐売(ゆずさめ)神社(じんじゃ)〔たそがれ清兵衛〕お祭りシーン撮影場所)・藤沢周平文学講座(15時～17時30分)・旅館夕食18時30分(予定) 【2日目】鶴岡市内中心(バス・徒歩) 9時30分旅館出発～藤沢周平生誕の地～小説に登場するゆかりの地数ヶ所～鶴岡公園～藤沢周平記念館自由見学(旧庄内藩校到道館・到道博物館など)～鶴岡駅解散14時頃</p>	<p>【1日目】 現地 蔵王温泉 和歌(うた)の宿 わかまつや 14時集合 夕食後・当主より 斎藤茂吉の作品、ゆかりの品など館内のご案内、齋藤茂吉についての講座 【2日目】 斎藤茂吉の歌碑を中心にめぐります(予定) 「わかまつや」9時00分～蔵王温泉・斎藤茂吉の歌碑めぐり～ ～昼食～蔵王温泉バスターミナル・解散14時頃</p>	<p>【1日目】現地 越後湯沢温泉 高半 14時集合 15時00分～講座(湯沢町郷土史家・高半(たかはん)女将(おかみ)/1.5時間)～夕食 20時30分～◇映画『雪国』鑑賞[昭和32年東宝 池部良・岸恵子・八千草薫 他](希望者) 【2日目】 『雪国』文学散歩道：一部を徒歩でめぐります。 高半09時30分・(笹の道)・狛犬の傍の平らな岩(諏訪社)・下宿)・「雪国の碑」・『雪国館』・駒子/豊田屋「松栄」の部屋が再現)・越後湯沢駅へ)・「井仙」で昼食後・解散14時頃</p>	<p>【1日目】現地 上林温泉 塵表閣 14時集合 15時00分～文学講座(約2時間)～夕食～◇夕食後・女将さんより 林芙美子/壺井栄など文人[ゆかりの品・まつわるお話]～20時30分頃 【2日目】 塵表閣09時00分)・徒歩5分)・山の湯&lt;壺井栄「二十四の瞳」執筆の部屋・ゆかりの品(山の湯・女将より)&gt;=車移動約10分=林芙美子文学館(疎開生活していた家を保存)=湯田中駅へ 昼食後・解散14時00分頃</p>	<p>【1日目】現地 奥津温泉 名泉鍵湯 奥津荘 14時集合 夕食後～当主より [棟方志功の作品、ゆかりの品、まつわるお話] 【2日目】 “棟方志功と津山(つやま)美作(みまさか)地方における交流や作品についての講座” 奥津荘09時=津山市内)・「棟方志功と柳井道弘記念館(M&amp;Y記念館)」・館長、郷土研究史家=津山駅 昼食後 解散14時頃 ※「棟方志功と柳井道弘記念館」について 棟方志功が当地出身の柳井道弘との交流により、当記念館には約60点の作品が残されています。このことは多くの人には知られていません。</p>
<p>宿泊旅館(温泉地)のプロフィール</p>	<p>【二言三言】 山形県・湯田川温泉は平成24年に開湯1300年を迎えた東北でも屈指の歴史ある温泉です。庄内藩の御用湯としても利用され、「鶴岡の奥座敷」とも呼ばれている竹林と梅林に囲まれた閑静な温泉郷です。鄙びた湯治場風情の温泉街には9つの宿と2つの共同浴場が軒を連ねています。 女将を中心に手づくりの郷土料理と源泉掛け流しの温泉、温かなおもてなしが、訪れた人を癒してくれます。 【旅館数9軒】 ・泉質/ナトリウム・カルシウム硫酸塩温泉(無色透明無味無臭) ・効能/切り傷・火傷・慢性皮膚病・動脈硬化など</p>	<p>【二言三言】 郷土の歌聖・斎藤茂吉が「霊泉」と讃えた名湯。蔵王山中腹(標高880メートル)に湧き、奥羽三高湯の一つとして、讃えられた蔵王の名湯です。源泉100%かけ流しの「本物の温泉」をお楽しみください。 ・匂と地物にこだわった和会席膳 ・高台に位置し眺望良好 ・歌聖 斎藤茂吉ゆかりの宿 【客室数27】 ・泉質/含硫化水素強酸性明ばん泉 ・効能/皮膚病・美肌・神経痛・糖尿病・高血圧など</p>	<p>【二言三言】 当館初代が約9百年前に温泉を発見して以来、飲泉できるほどの清潔で新鮮、効能豊かな温泉を守り伝えて来ました。 ・全浴槽約3時間で温泉が入替わり、常に新鮮なお湯で満たされています。 ・新鮮、清潔な温泉は越後湯沢一と自負しています。 【客室数46】 ・泉質/単純硫黄泉 ・効能/火傷・慢性皮膚病など</p>	<p>【二言三言】 明治・大正・昭和・平成と4代にわたり風情ある老舗旅館を営み、数多くの文人墨客、武人、政治家、全国のファンの皆様に「源泉かけ流し温泉」の伝統にこだわり、快適さを備えた空間でおもてなしをさせていただいております。 ・頑なに守り続ける源泉掛け流しの宿 ・地元野菜中心の女将オリジナル料理 ・日本の田舎のよさを守る風情 ・日本製品を大切に愛する宿 【客室数6】 ・泉質/ナトリウム・カルシウム一塩化物・硫酸塩温泉・単純温泉 ・効能/婦人病・リュウマチなど</p>	<p>【二言三言】 源泉かけ流し「鍵湯」で知られる当館は2004年に全館リニューアルしましたが、木造建築ならではの落ち着きと優しさを守り続けています。静かな環境の中でお過ごしいただくことを前提に中学生以上のお客様に限らせていただき、自家源泉を提供し続けています。 ・42.6度で湧き出る足元湧出泉を源泉そのままかけ流しでご利用いただけます。 ・源泉かけ流しの湯、和の空間と自然が癒してくれます。 ・都会の喧騒からは想像もできないほどの自然が五感をやさしく包みます。 ・館内には常連だった世界に誇る板画家「棟方志功」の作品を多く展示しています。 【客室数8】 ・泉質/アルカル性単純温泉 ・効能/美肌、美白、リュウマチなど</p>
<p>アクセス</p>	<p>鉄道 ※新幹線は2パターンあります JR 上越新幹線・新潟駅～羽越本線～鶴岡駅＝バス約25分＝湯田川温泉 山形新幹線・新庄駅～陸羽西線・羽越本線～鶴岡駅＝バス＝湯田川温泉 飛行機 庄内空港(1日4往復)＝車・25分(タクシーの場合約5～6千円)＝湯田川温泉 車 &lt;東北道&gt;-山形自動車道-鶴岡IC-湯田川温泉 &lt;関越道・北陸道&gt;-朝日まほろばIC-国道7号-湯田川温泉</p>	<p>鉄道 JR 山形新幹線・山形駅＝バス・山形交通40分＝蔵王温泉バスターミナル泉 ※蔵王温泉ターミナルより、送迎有ります。 車 &lt;東北道&gt;-村田JCT-山形自動車道-山形蔵王IC-西蔵王有料道路-蔵王温泉 タクシー JR 山形駅～約40分～蔵王温泉「わかまつや」</p>	<p>鉄道 JR 上越新幹線・越後湯沢駅 駅から車で約6分、徒歩約25分 ※越後湯沢駅から送迎あります。 車 &lt;関越道&gt;-湯沢IC～高半旅館 約10分</p>	<p>鉄道 JR 長野新幹線・長野駅～長野電鉄(特急約50分)～湯田中～バス約10分～上林温泉・塵表閣 ※湯田中駅から送迎あります。 車 &lt;関越道・中央自動車道・北陸自動車道&gt;-信州中野IC～志賀中野有料道路～R292バイパス(利ピック道路)～沓野沢IC～上林温泉・塵表閣</p>	<p>鉄道 JR 津山駅＝中鉄バス60分＝バス 高速バス 中国ハイウェイバス・大阪-約2.5時間-津山駅＝中鉄バス60分＝奥津温泉 大阪から乗換えなし/奥津温泉行高速バス(日本交通)/大阪(弁天町)発倉吉行・奥津温泉口下車 車 &lt;中国自動車道&gt;院庄IC-179号線経由・約25分-奥津温泉 飛行機 岡山空港-車・約1.5時間-奥津温泉</p>
<p>講師の皆様(予定)</p>	<p>鶴岡藤沢周平文学愛好会(予定)</p>	<p>和歌(わか)の宿「わかまつや」当主(予定)</p>	<p>湯沢町郷土史研究者、雪国の宿高半女将、湯沢町歴史民族資料館「雪国館」館長(予定)</p>	<p>じんびょうかくおかみ やま ゆおかみ やまのうちまち 塵表閣女将、山の湯女将、山ノ内町美術館文芸員、林芙美子文学館館長(予定)</p>	<p>めいせんかぎゆ おくつそう 名泉鍵湯 奥津荘当主、柳井道弘記念館館長(予定)</p>